

# 個性を輝かせる子育て、つぶす子育て

わが子の「才能」や「個性」を輝かせるために、やっていいこと、悪いこと

辻 秀一



《目次》

- 第1章：子どもは親の所有物ではない
- 第2章：子育てはマーケティングか？ アートか？
- 第3章：子育ての目的を考える
- 第4章：親の声かけは、心がけの表れ
- 第5章：子どもの自己存在感を育む
- 第6章：お父さんは娘になぜ嫌われるのか？

《書誌情報》

本体価格-----1700 円  
ISBN-----978-4- 86680-284-8  
ページ数-----266 ページ  
判型-----四六判

良かれと思ってやっている、その声かけ、関係づくりが、  
子どもの個性・才能をつぶしているかも？

- ★わが子の「才能」や「個性」を輝かせるために、良かれと思っ  
てやっている声かけや関係づくりが、輝かせるどころか、つぶ  
している可能性があると著者は警鐘を鳴らしている。
- ★人間の「才能」や「個性」は、何かと比較したり、点数で競争  
するものではない。
- ★ところが、多くの親子が他者との比較や競争で計るような声  
かけや関係づくりに陥り、結果、わが子の個性をつぶす結果  
になっているケースが多く散見される、と著者は訴える。
- ★著者は、代表作『スラムダンク勝利学』など多数のメンタル  
系の著作を持つ、日本で随一のスポーツドクターにして、メ  
ンタルドクター。
- ★著者の専門である心理学の視点から導き出した、わが子の  
個性をつぶさず、輝かせるためには、親としてどのような意  
識をもって、わが子との関係を築き、声かけやコミュニケー  
ションをとればいいのか？を徹底解説。
- ★本書で提示する「親としての姿勢」は、メジャーリーガー・大  
谷翔平や天才棋士・藤井聡太のご両親の姿勢に共通。
- ★個性をつぶさない子育て3つのポイントは、本書の帯に表  
記。なお、著者の娘は、若手クリエイティブディレクターとし  
て、メディア等でも注目を浴びている人物。

《本書のセールスポイント》

- ◎一流メンタルドクターによる、個性を輝かせる子育て  
術の決定版
- ◎事例・テンプレートが豊富で、実用性抜群！

《著者》

辻 秀一 (Shuichi Tsuji)

スポーツドクター。メンタルコーチ。産業医。株式会社エミネクロス代  
表取締役。1961 年東京都生まれ。北海道大学医学部卒業。慶應義塾大  
学スポーツ医学研究センターでスポーツ医学を学ぶ。1999 年、QOL 向上  
のための活動実践の場として、株式会社エミネクロスを設立。応用スポ  
ーツ心理学をベースに、個人や組織の活動やパフォーマンスを最適・最  
大化する心の状態「Flow」を生み出すため、独自理論「辻メソッド」で  
非認知スキルのメンタルトレーニングを展開。クライアントは産業医と  
して企業はもちろん、オリンピックやプロアスリート、音楽家・芸術家、  
経営者など多数。教育界でも学校や保護者、先生方への講演やトレー  
ニングを行なっている。また、子どものごきげんマインドを育む「ごきげ  
ん授業」を日本のトップアスリートと展開する「Dialogue Sports 研究  
所」の代表理事を務める。著書に『スラムダンク勝利学』『ゾーンに入  
る技術』『禅脳思考』他多数。

初版 8,000 部（2024 年8月 12 日発売）